

共家事促進事業【福井県】

総事業費	1,402 千円
交付金額	710 千円

地域の実情と課題

【福井県の現状】

共働き率 61.2% (全国1位)
 女性の家事・育児時間 2時間43分 (全国10位) ※長い順

R2国勢調査、R3社会生活基本調査

【福井県の課題】

女性のゆとり時間 4時間19分 (全国46位) ※長い順
 女性と男性のゆとり時間の差 66分 (全国47位) ※少ない順

事業の特徴

- ・ハンドブック、動画を活用した様々な媒体によるPR
- ・共家事促進キャンペーンの実施
- ・新婚世帯向け共家事講座および男性の料理教室

事業の効果

Instagramキャンペーン応募数 156件
 共家事ハンドブックを活用して、家事が見える化し、家族で家事シェアについて話し合いを促したことで、福井県の家事、ゆとり時間の現状を示したことで、家事負担を見直す傾向が見られた

【実績】

有業者における男女の家事・育児時間の差 2時間10分(R3年度)
 共家事促進店 183店舗・団体

目的・目標

【目的】

夫婦・家族と一緒に家事を楽しむ生活スタイル「共家事(トモカジ)」を促進し、男性の家庭進出を図り、女性の家事・育児の負担を軽減し、女性のゆとりを創出する。

【目標】

有業者における男女の家事・育児時間の差 2時間(R6年度)
 共家事促進店 180店舗(R4年度)

連携団体

- ・味の素株式会社北陸支店
- ・共家事促進店 183店舗・団体(県内スーパー等)
- ・ふくい女性活躍推進企業

今後の課題

・「共家事」を行うことで、自分のための時間や家族で過ごす時間など、ゆとり時間が増えるメリットをさらにPRし、女性に偏っている家事負担の軽減を進める。

事業の概要



共家事(トモカジ)促進事業

○ハンドブック、動画を活用した様々な媒体によるPR

(内容)

- ・家事の見える化リーフレットをバージョンアップした「共家事ハンドブック」を作成
- ・PR動画の作成および放映

○共家事促進キャンペーンの実施

(内容)

- ・共家事促進期間中(11月13日～27日)を設け、民間企業「共家事促進店」と協働して、ポスター、共家事ハンドブックを県内に設置・配布
- ・Instagramを活用したキャンペーンを実施し、家族で家事に取り組む写真を募集、抽選により家事の便利グッズ等を進呈

(実績)

- ・共家事促進店数 183店舗・団体
- ・Instagramキャンペーン応募数 156件

○新婚世帯向け共家事講座、男性の料理教室の実施

①共家事講座

(内容)

- ・男女の家事育児時間の現状と令和3年度のアンケート結果から読み取れる県内の状況の周知
- ・男性の家事育児の参加促進および男性の育児休暇取得の促進

②男性の料理教室

(内容)

- ・男性の家事参加を進めるにあたり、特に男性の苦手意識が高い「料理」について、苦手意識を克服し、楽しみながら料理を作る機会を提供



共家事ハンドブック



男性の料理教室